

アルテアエンジニアリング

「人とくるまのテクノロジー展 2023」に出展

～世界の自動車・EVメーカーで採用されるAI・シミュレーション～

計算科学および人工知能（AI）の分野で世界をリードするアルテアエンジニアリング株式会社（日本本社：東京都中央区京橋2-2-1 京橋エドグラン14階、取締役社長：加園 栄一、本社：米国ミシガン州、CEO：James Scapa、Nasdaq：ALTR、以下：アルテア）は、2023年5月24日（水）から5月26日（金）まで、パシフィコ横浜で開催される「人とくるまのテクノロジー展2023」に出展し、世界のEVメーカーで採用されるAI、シミュレーションテクノロジーについての展示を行います。



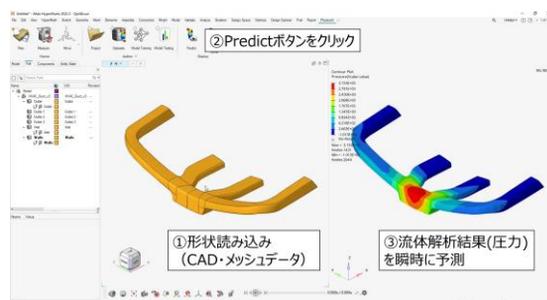
■主な展示内容に関して

【世界の自動車会社で採用されるアルテアのAI技術】

人工知能（AI）と機械学習（ML）分野の進歩と、さまざまなデータセットの可用性の向上により、データサイエンスは近年の製品開発ライフサイクルに大きく貢献するようになりました。アルテアは、CAEと組み合わせたAIを活用した設計手法のほか、リアルタイムにデータを処理、可視化し異常を検知するストリーム処理ソリューション、組織全体でデータに基づくインサイトを生み出し自社の作業工程、顧客、製品をより深く理解するためのテクノロジーを提供しています。

■展示概要

- サロゲートモデルによる音圧のリアルタイム予測
- 機械学習を活用した外板張り剛性の座屈荷重予測
- CADデータからディープラーニングで解析結果を高速予測
- 音声マイニングによる製品品質の予測



流体解析結果の予測

【世界のEVメーカーで採用されるアルテアのシミュレーション技術】

米テスラや中BYD、SAIC、独フォルクスワーゲングループなど、海外メーカーが世界のEV開発をけん引しています。アルテアのシミュレーションツールはEV販売台数上位のメーカーで多くの採用実績があり、世界のEV開発を支えています。

■展示概要

- バッテリーフレームのコンセプト設計
- 超高速メッシュレス解析による設計プロセス改革
- 1つのソルバー、1つのモデルで熱・振動・疲労・応力解析
- バッテリー冷却解析の効率化と流路のトポロジー最適化
- バッテリー製造プロセスの粉粒体シミュレーション
- モーター設計のためのマルチフィジックス解析と最適化
- パワーエレクトロニクス回路シミュレーション
- 騒音対策のためのフルビークルNVH解析
- コネクティビティ& EMC対策のためのマルチソルバー環境



1つの簡易モデル（C2モデル）から様々な解析用モデルを生成

人とくるまのテクノロジー展 2023について

- 会期 : 2023年5月24日（水）～26日（金）10：00～18：00（最終日のみ17：00終了）
会場 : パシフィコ横浜 展示ホール 千220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1
ブース番号 : 219
入場料 : 無料（事前登録制）
公式サイト : <https://aee.expo-info.jsae.or.jp/ja/yokohama/>

会社概要

【アルテアについて（Nasdaq：ALTR）】

アルテアは、シミュレーション、ハイパフォーマンスコンピューティング（HPC）、データ解析、AIに関するソフトウェアおよびクラウドソリューションを提供する、計算科学と人工知能（AI）の分野をリードするグローバル企業です。アルテアは、あらゆる業界の企業がより効果的に競争し、接続が強化された世界でより賢明な意思決定を行うことを可能にし、さらに環境に優しく持続可能な未来を創造します。詳細は、<https://www.altairjp.co.jp/>をご覧ください。

【アルテアエンジニアリング株式会社】

設立 : 1996年2月

取締役社長 : 加園 栄一

事業内容 : 製品開発、ハイパフォーマンスコンピューティング（HPC）、人工知能（AI）に係わるソフトウェアおよびクラウドソリューションの開発、販売、サポートおよび受託サービス

東京オフィス : 東京都中央区京橋2-2-1 京橋エドグラン14階